

【総領事館からのお知らせ：東インドネシアのムジャヒディーン(MIT)リーダー射殺に伴う注意喚起】

平成28年7月25日(総16第15号)

在デンパサール日本国総領事館

既に報道等で報じられているとおり、18日に発生したインドネシア国軍及び警察合同の治安部隊とMIT(東インドネシアのムジャヒディーン)との間の銃撃戦において、リーダーであるサントソが治安部隊により射殺されました。

このため、当地治安当局は、MITメンバーよる報復の可能性があるとして、重要施設の警備を強化する旨発表しました。これを受け外務省は、下記のインドネシア向けスポット情報を発出しましたので、お知らせいたします。

つきましては、在留邦人の皆様並びにインドネシアへ渡航を予定されている皆様におかれては、引き続き、最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、日頃から危機管理意識を高めるよう努めてください。特に、テロの標的となりやすい場所(デパートや市場等不特定多数が集まる場所、公共交通機関、ホテルなどの宿泊施設、ビーチ等のリゾート施設、観光施設、政府・軍・警察関係施設、外国人が多く集まる場所等)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、引き続き安全確保に十分注意を払ってください。

●海外安全情報(スポット情報)

「東インドネシアのムジャヒディーン(MIT)のリーダー、サントソ射殺に伴う注意喚起」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?id={%countrycd%}&infocode=2016C197>

以 上